

[CDS-GS ユニファイドストレージ導入事例]

音響機器メーカー様 BCP 対策 NAS ストレージ

要求されるシステム課題：

顧客企業における管理コスト削減要求の必要性から、従来のサーバ+ストレージ構成から NAS ストレージへの移行を検討していました。明瞭な操作性を有する管理ソフトウェア、ハイパフォーマンス、バックアップ標準機能を兼ね備えた NAS を導入することが課題となっていました。

ソリューション：

- バックアップ機能を標準機能として有する NAS として、CDS-GS ユニファイド NAS ストレージを選択。
- BCP 対策として別拠点にも同型バックアップターゲット機を導入し、フォルダ同期機能による DR (Disaster Recovery) を実施。
- シンプル GUI 操作を実現する管理ソフトウェア「EonOne」による機器設定管理の実現。

CDS-GS ユニファイドストレージ導入による効果：

CDS-GS ストレージの持つパフォーマンス性能と明瞭な GUI 管理機能により、機器導入コストおよび人的管理コストの削減に成功しました。管理ソフトウェア「EonOne」のシンプルかつ必要十分な操作性は、企業 IT 管理者の負担を軽減し、専門的な知識、習熟が不要でした。また、GS シリーズの機能であるフォルダ同期機能を利用することで、容易な DR 構築に成功し BCP 対策を実現しています。

システム構成図：

